

今号の表紙

春日市走ろう大会(子ども)

11月18日、春日公園で行った走ろう大会の様子。「就学前の部」の子どもたちは、スタートの合図とともに元気よく駆け出しました。

(関連記事を9ページに掲載)



ONTENTS

春日市人事行政の運営などの状況… 02

春日市教育振興基本計画 …… 05

市からのお知らせ …… 06

トピックス …… 09

情報ひろば …… 11

健康掲示板／カンガルー通信… 16

コミュニティスクール／お誕生日おめでとう… 17

お知らせします 春日市人事行政の運営などの状況

春日市の職員(臨時・嘱託職員などを除く)の数や給与の状況、勤務条件など、人事行政の運営などの状況をお知らせします。
春日市は、民間委託を行うなどの行政改革に積極的に取り組み、少数の職員で効率的な行政運営を行っていることが特徴です。

1 職員の任免と職員数の状況

(1)職員数 404人 (平成24年4月1日現在)
任命権者別職員数

区分	職員数		対前年増減数
	平成23年度	平成24年度	
議会事務局	6人	6人	-
市長事務部局	325人	323人	▲2人
教育委員会事務局	74人	69人	▲5人
選挙管理委員会事務局	2人	2人	-
監査事務局	3人	3人	-
農業委員会事務局	1人	1人	-
合計	411人	404人	▲7人

(2)採用者数と退職者数

平成23年度の退職者20人の補充として、平成24年度に13人を採用しました。

職種 (採用職種)	平成23年度		平成24年度
	採用者数	退職者数	採用者数
一般事務	16人	17人	11人
保健師	-	1人	2人
保育士	1人	1人	-
文化財技師	-	1人	-
合計	17人	20人	13人

近隣他市との職員数比較

普通会計における人口1000人当たりの職員数

春日市	A市	B市	C市	D市
3.4人	3.8人	4.2人	4.1人	5.6人

※総務省自治行政局「類似団体別職員数の状況(平成23年4月1日現在)」から作成

※人口に対する職員数(普通会計)は、春日市が全国の市町村で最少となっています。

(注)普通会計の職員数は、特別職(市長、副市長)、教育長、公営企業等会計部門の職員(下水道・国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療などの業務に従事する職員)を除く全ての職員数です。

2 職員の給与の状況

(1)職員の給与の状況(平成24年度)

区分	一般行政職	技能労務職
初任給	大卒	17万2200円
	短大卒	15万5700円
	高卒	14万4500円
平均年齢	40.4歳	57.3歳
平均給料月額	31万5909円	38万6521円
平均給与月額	37万8848円	41万9416円

(注)1. 職員の給与は、給料と諸手当の合計額です。

2. 給料は、職務の種類と内容、職責に応じて条例で定められた給料表に基づく額が支給されます。

3. 平均給与月額には、期末手当と勤勉手当は含まれていません。

(2)諸手当

諸手当は、扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当など、該当する職員に条例で定められた算定方法に基づく額が支給されます。



3 職員の勤務時間、その他の勤務条件

(1) 勤務時間(平成24年度)

- ▷ 1週間の勤務時間
38時間45分(1日当たり7時間45分)
- ▷ 勤務時間の割り振り
基本的な勤務時間 午前8時30分から午後5時まで
(休憩時間 午後0時15分から午後1時まで)
※施設などにおける変則勤務あり。

(2) 休暇

休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇があります。

項目	平成22年度	平成23年度
職員1人当たりの平均年次有給休暇取得日数	12.2日	12.1日

※変則勤務の職場などを除きます。

(3) 育児休業

項目		平成22年度	平成23年度
育児休業取得者数	男性	0人	0人
	女性	16人	15人
育児部分休業取得者数	男性	0人	1人
	女性	4人	5人



4 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分(平成23年度)

分限処分とは、職員の勤務実績がよくない場合や、疾病のためにその職責を果たせない場合などに、公務能率の維持およびその適正な運営の確保を図るために行う不利益処分のことをいいます。

区分	休職	降任	免職	合計
人数	10人	1人	0人	11人

(2) 懲戒処分(平成23年度)

懲戒処分とは、職員に職務上の義務違反や公務員としてふさわしくない非行がある場合に、公務における規律と秩序の維持を目的に行う不利益処分のことをいいます。

区分	戒告	減給	停職	免職	合計
人数	0人	0人	0人	0人	0人

5 職員のサービスの状況

(1) 服務上の義務

職員には、地方公務員法により、法令および上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為の禁止、営利企業などの従事制限など、服務上の義務が課せられています。

(2) 職務に専念する義務の免除の状況

職員の職務に専念する義務の特例に関する条例により、研修を受ける場合、厚生に関する計画の実施に参加する場合などに、職務に専念する義務が免除されることがあります。

項目	平成22年度	平成23年度
職務に専念する義務の免除	213件	165件

(3) 営利企業などの従事の許可状況

職員は、営利企業の役員になったり、報酬を得て事業や事務に従事したりすることはできません。

ただし、職務の遂行に支障や影響がなく、地方公務員としての信用を傷つけるおそれがない場合は、許可されることがあります。

項目	平成22年度	平成23年度
営利企業などの従事の許可	73件	22件

※平成22年度は、国勢調査が実施され、職員が勤務時間外に指導員業務に従事したことから、件数が大幅に増えています。

6 職員の研修・勤務成績の評定の状況

(1) 職員研修の状況(平成23年度)

総事業費 498万7000円

区分	主な内容・派遣先	コース・回数	受講人数
自主開催研修	管理職研修、文書事務研修など	8コース (20回)	延べ494人
派遣研修	福岡県市町村職員研修所、市町村職員中央研修所など	103コース (103回)	延べ182人
合計		111コース (123回)	延べ676人

(2) 勤務成績の評定状況

職員の日常の仕事ぶりや勤務態度を通じて、勤務成績を評価し、昇任や配置などの人事管理に活用しています。また、平成21年度から、組織の業績向上と人材育成を目的とする新たな人事評価制度を導入しています。

7 職員の福祉などの状況

地方公務員法の規定に基づき、職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項を計画的に実施しています。

(1) 職員互助会

職員互助会は、会員の福利厚生に関する事業の実施や相互扶助、親睦を図ることを目的としており、会員の掛け金と市助成金で運営しています。

主な事業 福利厚生事業、慶弔給付事業、貸付事業

予算・決算の状況

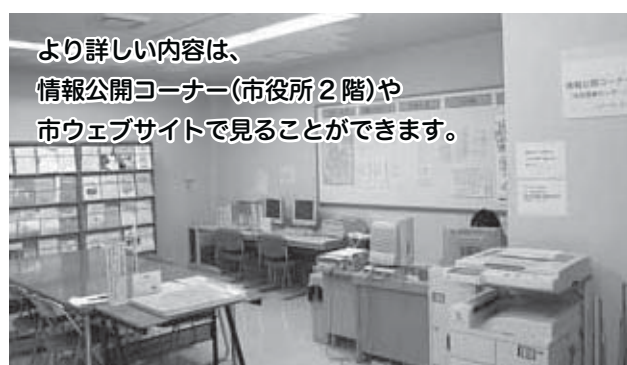
区分	平成23年度決算	平成24年度予算
市の助成金	728万円	713万8000円
会員の掛け金	783万7000円	793万1000円

※慶弔給付事業は市の助成金の対象外です。

(2) 職員の健康管理

職員の健康を確保するため、健康診断を実施しています。

平成23年度受診者数	390人
------------	------



より詳しい内容は、
情報公開コーナー(市役所2階)や
市ウェブサイトで見ることができます。

(3) 共済制度

職員の共済制度は、福岡県市町村職員共済組合に加入し、共済組合が短期給付(医療)、長期給付(年金)、福祉事業(健康保持増進事業、貸付事業など)を行っています。

(4) 公平委員会の状況

職員は、全体の奉仕者という立場から労働基本権の一部が制限されています。このため、中立的な機関である公平委員会に対して、身分上および経済上の権利・利益の保護を求めることができるようになっています。

平成23年度については、適正な勤務条件の確保に関する「勤務条件に関する措置要求」および身分保障を確実にするための「不利益処分に関する不服申立て」はありませんでした。

(5) 公務災害・通勤災害の状況(平成23年度)

職員が、公務中または通勤中に被災した場合は、その災害によって受けた傷病について治療費などが補償されます。

区分	件数
公務災害	5件
通勤災害	2件

問い合わせ先 総務課人事担当

☎(584)1111 FAX(584)1145

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

春日市教育振興 基本計画を策定

計画概要

計画の範囲

教育委員会事務局が所掌する施策全体

計画の期間

平成24年度～27年度の4年間

※第5次総合計画の前期基本計画と終期を合わせています。

第5次春日市総合計画を踏まえて策定したこの計画では、総合計画の前期基本計画(平成23年度～27年度)で示した目標に対する到達点(目標年度におけるあるべき姿)を設定し、市民の教育行政に対する理解を深めるとともに、教育委員会の施策のマネジメントサイクル(PDCAサイクル)の確立を図ります。

※PDCAとはPlan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)のことです。

春日市の教育の基本目標

次のような市民が、春日市のまちづくりの担い手としてさまざまな分野で活躍することを春日市の教育の基本目標とします。

- ▶幅広い知識と教養を身に付け、豊かな創造性、個性に富む市民
- ▶自然を大切にし、潤いのある環境づくりに寄与する市民
- ▶真理と正義を愛し、思いやりと共生の心を持ち、基本的人権を尊重する市民
- ▶郷土の文化・伝統への理解を深め、ふるさとを愛する市民
- ▶社会の一員として勤労を重んじ、まちづくりに主体的に参画する実践力ある市民
- ▶日本人としての自覚を持ち、国際的視野に立って、人類の平和と繁栄に貢献できる市民

計画の内容(抜粋)

学校教育の充実

■学校運営・改善の支援

目標 学校、家庭、地域の連携を深める

到達点 コミュニティ・スクールの推進により、「共育」環境を醸成する

■心と体づくりの推進

目標 心のサポートを充実させる

到達点 いじめの未発見・未解決ゼロ、不登校児童生徒の出現率が減少する(県出現率以下)

文化の振興

■文化振興の推進

目標 多様な文化芸術に触れる機会を充実させる

到達点 平成23年度と比較して、音楽を中心とした第一流の文化芸術に触れる機会が拡充している

文化財の保存・活用

■文化財の活用

目標 市民の文化財に対する理解を深める

到達点 市民が本市の歴史遺産について知識を持ち、わが街の誇りとして話せるようになる

社会教育の推進

■地域教育力基盤の形成

目標 地域に子どもの安全な居場所を確保し、現実体験の機会を提供する

到達点 アンビシャス広場について、35地区の公民館と、18小・中学校の会場で子どもの安全な居場所づくりが行われている

■読書のまちづくりの推進

目標 誰もが図書館サービスを受けることができる環境を整備する

到達点 移動図書館新ステーション設置により、市内全域サービスが向上している

スポーツ・運動の振興

■生涯スポーツの推進

目標 気軽にスポーツや運動を楽しむことができる環境をつくる

到達点 子どもから高齢者まで誰もが、それぞれの目的に応じて主体的、継続的にスポーツや運動に取り組むことができる環境がつけられている

※計画の詳細は、情報公開コーナー(市役所2階)や市ウェブサイトで見ることができます。

問い合わせ先 教務課 教育総務担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ウェブサイトの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

ご理解とご協力をお願いします

糸島市民の広域避難

道路防災課 消防防災担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

福 岡県は、平成24年9月、九州電力玄海原子力発電所で事故が起きた場合、玄海原子力発電所から30km圏内に居住している糸島市民1万5300人を福岡地区の各市町で受け入れる「福岡県原子力災害広域避難基本計画」を策定しました。この計画では、春日市において7000人を市内の避難所に受け入れる予定です。

避難者を受け入れる施設として、広さ、設備、グラウンドや駐車場の広さなどを考慮して、春日北小学校、春日野小学校、日の出小学校、白水小学校、春日中学校の5校の体育館を指定しています。原発事故が起きた場合の糸島市民の広域避難にご理解とご協力をお願いします。

原発事故を想定した防災訓練

10月28日、福岡県、糸島市主催で九州電力玄海原子力発電所の事故を想定した防災訓練が県内各所で実施されました。この訓練では、実際に糸島市民47人とペット8匹が白水小学校に避難。初めて市域を超えた避難者を受け入れる貴重な訓練となりました。

臨時職員を募集します

市立保育所保育士(臨時)

子ども未来課 保育所担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

保 育に関する業務を行います。保育士(臨時)を募集します。

対象 保育士証を有する人

任用期間 平成25年4月1日

～9月30日(年度末までの更新あり)

勤務日数 週5日(月～金曜)

勤務時間 午前8時～午後7時

のうち7時間45分(途中45分の休憩あり)

勤務場所 市立保育所(昇町保育所、須玖保育所)

報酬 月額6600円程度

(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 10人程度(予定)

選考方法 面接(1月12日(土))

※時間は後日連絡します。

応募方法 平成25年1月8日

(火)(必着)までに履歴書と保育士証の写しを提出する(郵送可)

※この期間以外にも保育士の臨時職員は随時募集していますので気軽に問い合わせてください。

応募先 子ども未来課保育所

担当(〒816-1850)

春日市役所)

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

今年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる後納制度が始まっています。後納制度は事前の申し込みが必要で、審査の結果、利用できない場合もあります。詳しくは問い合わせてください。

○国民年金保険料専用ダイヤル

▷月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)は午後7時まで延長)

▷第2土曜日 午前9時30分～午後4時

☎0570(011)050

※専用ダイヤルに掛けられない電話の場合は、☎03(6731)2015に掛けてください。

申込・問い合わせ先 南福岡年金事務所

☎(552)6128

FAX(541)7649

ごみ出しに注意してください

年末年始のごみ・し尿の収集休み

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ファク(584)1147

年 年末年始は、ごみ・し尿収集などを行いません。誤ってごみを出さないように、注意しましょう。

ごみ収集の休み

12月31日(月)～平成25年1月3日(木)

※12月31日(月)の燃えるごみ収集のみ、

12月30日(日)に振り替え収集を行います。

粗大ごみ収集予約受付の休み

12月29日(土)～平成25年1月3日(木)

ごみの自己搬入の休み

▽春日大野城リサイクルプラザ

12月29日(土)～平成25年1月3日(木)

▽クリーンパーク南部

12月31日(月)午後3時～平成25年1月3日(木)

3日(木)

▽リサイクル受付センター

12月29日(土)～平成25年1月3日(木)

し尿収集の休み

12月29日(土)正午～平成25年1月6日(日)

浄化槽清掃の休み

12月29日(土)～平成25年1月6日(日)

飼い犬・飼い猫 引き取り業務

年末年始の休み 12月28日(金)～
平成25年1月3日(木)

※12月27日(木)までに引き取りを
希望する場合は、12月20日(木)
までに連絡してください。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境
事務所保健衛生課

☎(513)5599

FAX(513)5598

嘱託職員を募集します

保健師(嘱託)

健康課 保健指導担当 ☎(501)1134 ファク(501)0051

母 子健康手帳の交付や乳幼児健康診などでの問診、保健指導、成人健診に関する指導、事務などを行う保健師(嘱託)を募集します。

対象 保健師資格を有する人

任用期間

▽平成25年2月4日～3月31日

▽平成25年2月7日～3月31日

※任用を更新する場合があります。

勤務日数

週5日

勤務時間

午前8時30分～午後5時
のうちの7時間30分
(途中45分の休憩あり)

勤務場所

いきいきプラザ

報酬 月額19万7000円(有給休暇・社会保険・雇用保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 各1人

選考方法

書類審査、面接(12月26日(水)予定)

応募方法

12月25日(火)(必着)までに履歴書と保健師証(写し)を提出する(郵送可)

応募先

健康課保健指導担当

(〒816-1085 昇町1-1-20 いきいきプラザ内)

放課後児童クラブ 春季季節学童保育(試行)

利用申請の受け付けを開始します

日中に保護者が就労などで自宅にいない家庭の子どものための放課後児童クラブで、平成25年の春季休業期間(春休み)中のみ利用できる季節学童保育を試行します。

利用を希望する人は申請書を提出してください。

対象 市内の小学校に通う児童(平成25年度の新入学児を含む)

※保護者が1日4時間以上家庭にいないが日が、ひと月に16日以上(日曜日を除く)ある場合に限りです。

利用料金など

▷利用料金 8000円

※兄弟姉妹割引があります。

▷間食費 1000円

▷保険料 2000円

▷延長保育利用料金 1回200円

受付日時 平成25年1月16日(水)～2月15日(金)(日曜日、祝日を除く)

▷月～金曜日 午前9時～午後6時

▷土曜日 午前8時～午後4時

申請書配布・提出・問い合わせ先 NPO法人子ども未来ネットワーク春日事務局(昇町3-105)

☎(581)1906

FAX(581)1966

成人おめでとうございます

春日市成人式

社会教育課 社会教育担当 ☎(575)4121 FAX(593)7380

20歳の門出を祝う成人式を行います。

当日は式典のほか、成人式実行委員会による企画やパネル展示、記念集合写真の撮影を行います。

対象 平成4年4月2日～5年4月1日に生まれた人

※春日市に住民登録をしている対象者には、案内状を送付しています。なお、春日市に住民登録をしていない新成人も成人式に出席できます(事前申込不要)。詳しくは、市ウェブサイトをみてください。

日時 平成25年1月14日(月)

午前10時～正午(開場

…午前9時30分)

場所 ふれあい文化センター

新館スプリングホール

(大谷6-24)

※車での来場はできるだけ控えてください。



不活化ポリオ(小児マヒ)ワクチン

第1期追加接種を開始

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 FAX(501)0051

9月1日に接種が始まった不活化ポリオワクチン

のうち、準備が出来次第としていた「第1期追加接種」を開始しています。

第1期追加接種は、第1期初回接種3回の終了後、6か月以上の間隔をおいて接種します。

※ポリオワクチンの個別接種については、市報8月1日号、9月1日号(指定医療機関を掲載)、市ウェブサイトに、いきいきプラザ窓口、ポリオの予防接種を実施する医療機関で確認、問い合わせてください。

いきいきプラザ駐車場 利用台数の制限について

施設老朽化のため、いきいきプラザ(昇町1-120)の外壁工事を行っています。

この影響で、利用できる駐車場が少なくなっていますので、車での来庁はできるだけ控えてください。

ご協力をお願いします。

工事期間 平成25年2月下旬まで

問い合わせ先 健康課健康増進担当

☎(501)1134 FAX(501)0051

医療費の払い戻しがある!? 不審電話にご注意を

県内各地で、医療費などの払い戻しに関する不審電話が相次いでいます。

内容は「医療費の払い戻しがある」などと言って、口座番号などの個人情報を聞きだしたり、銀行やコンビニのATM(現金自動預払機)を操作するよう指示したりするものです。

不審な電話があった場合は、すぐに言うことを聞かず、相手の氏名や連絡先を確認し、市医療担当(市役所1階)に問い合わせてください。

問い合わせ先 国保年金課医療担当

☎(584)1111

FAX(584)1141

見守り(街頭防犯)カメラ の運用を開始

筑紫地区風俗営業等連絡協議会から寄贈を受けた見守りカメラを白水大池公園駐車場に設置し、11月19日から運用しています。

運用を開始するに当たり、市民の皆さんのプライバシーに配慮するため、「白水大池公園における見守りカメラの設置及び運用に関する要領」を策定しました。

今後、適正な管理・運用に努めます。

問い合わせ先 地域づくり課

地域づくり担当

☎(584)1111

FAX(584)1153



市内から5人が表彰

善行者表彰式

11月16日、ふれあい文化センターで筑紫地区少年愛護連盟による「平成24年度善行者表彰式」が行われました。

この表彰式は、他の模範となる行動をとった筑紫地区の小・中学生や高校生を表彰するもので、春日市からは5人が表彰されました。

市内の被表彰者(敬称略)と功績

○山本早紀(春日中学校1年)、中村彩乃(同校1年)

7月中旬の夕方、学校から家に帰る途中、バス停で母子3人がバスを待っていた。1人の子は母と手をつなぎ、もう1人はベビーカーに乗っていた。その母親は子どもたちとバスに乗ろうとしていたが、買い物袋も持っておりとても大変そうだったので、ベビーカーをバスに運んであげた。

○松本幹太(春日中学校2年)、古川翔太(同校2年)

8月13日、春日中学校の裏を流れている川で子犬が流されていた。それを見た2人は先回りをし、川に入って子犬を助けた。2人はその子犬を学校へ連れ



て行き、先生から市役所に連絡してもらった。ちょうど飼い主が子犬を探していたようで、すぐに引き取られた。

○弥富蓮太(春日西中学校3年)

8月1日、家族で海水浴に行った際、母親がゴムボートで魚釣りをしていた。気が付くとゴムボートが裏返しになっており、母親が溺れていた。すぐに泳いで助けに行ったが母親の意識は薄く、声を掛けてもあまり反応がなかった。母親を浮き輪に捕まらせてボートに手を掛けながら、反対の手で水をかいて岸に向かい、母親を救助した。



大会結果をお知らせします

第38回春日市走ろう大会(子ども)

11月18日、白水大池公園で春日市走ろう大会(子ども)を行いました。

市内を中心とした約500人が参加。5歳から中学生までの子どもたちがそれぞれの部門を精一杯走り抜きました。

上位入賞者(敬称略)・団体 ※左から1位、2位、3位

【400mの部】

就学前 佐古野豊、壽篤志、尾村優宇

【1kmの部】

小学1年生男子 権藤士貴、木下雄惺、原田昂征
 小学1年生女子 べつとうひいろ はなだくるみ よしだこと
 小学2年生男子 別當映彩、花田胡桃、吉田瑚都
 小学2年生女子 鹿目健流、平岡昇大、境田匠翔
 小学3年生男子 前えさきほづき いのうえももな かいあかり
 小学3年生女子 行武克、別當優央、奥蘭誠
 小学3年生女子 元木紅葉、河鍋友美、東ちなつ

【2.2kmの部】

小学4年生男子 さがわなおや いわたまさや ひのよしてる
 小学4年生女子 佐川尚哉、岩下将也、日野芳輝
 小学4年生女子 いなよしももか くもとながつゆあおい
 小学4年生女子 稲吉百桃佳、熊本れん、永露葵

小学5年生男子

さかいだつぼさ はなだてつた ひろおかたく

小学5年生女子

境田飛翔、花田哲太、廣岡拓

小学6年生男子

いまむらまりん いしかわあいら たかたみらい

小学6年生女子

今村麻鈴、石川愛梨、高田未来

中学生男子

河鍋佑哉、小松拓巳、暁陸人

中学生女子

やまくちまみ つぎのきょうこ いなよしあおか

【駅伝の部】

小学生 春日ミニバスケットクラブ(男子)、天神山レッドスターズ、春日野サッカークラブ

中学生男子 春日野中学校陸上部A、春日中学校陸上部、春日野中学校陸上部B

中学生女子 春日野中学校、春日中学校



第36回春日奴国あんどん祭り

あんどんアートコンテスト表彰式

11月27日、春日奴国あんどん祭りで開催された「あんどんアートコンテスト」の表彰式が市役所で行われました。この日は、一般の部の受賞者が参加。子どもの部は、受賞者の学校長が代理で受け取り、後日、各学校を通じて表彰されます。

受賞者(敬称略)

一般の部

- ▷最優秀賞 むらやまとしひで 村山敏秀
- ▷優秀賞 ふるたにふみじ よしむらとしお 古谷文治、吉村俊雄
- ▷佳作 きたむらたかし もとだかずみ いねながかつひで 北村豪司、基田一心、稲永勝英

子どもの部

- ▷春日市長賞 むとうきょうたるうりょうもとたける いのうえけいし 武藤恭太郎、梁元丈琉、井上佳史



◁(前列左から)古谷さん(代理)、稲永さん、吉村さん、村山さん、北村さん

- ▷春日市議会議長賞 こがりゅうと さこのたくみ 古賀龍人、佐古野匠
- ▷春日市教育長賞 やまさきゆめか ゆうきあかな いづくらしょうた 山崎夢香、結城朱菜、伊豆倉翔太、
さくらぎしろう うじもりだいき 櫻木 将、氏森大揮
- ▷春日市民祭り振興会長賞 あさなべゆうか とよしまゆうね ふじもと 朝鍋悠花、豊嶋優音、藤本
はるか ほっとりれおん たてやま あさひ かわさきれん かわさきるな 晴風、服部蓮音、立山朝日子、川崎 蓮、川崎瑠菜



年末年始特別警戒活動に先立ち

筑紫地区歳末特別警戒出陣式

年末は人や物の流れが活発になるため、ひったくりや金融機関を狙った強盗、飲酒による交通事故など、さまざまな事件・事故が増加します。そこで、年末年始の事件・事故を未然に防ぐため、12月1日から平成25年1月3日まで「年末年始特別警戒活動」を県内各地で実施しています。

これに先立ち、11月29日に太宰府天満宮で「筑紫地区歳末特別警戒出陣式」を行いました。1日警察署長、1日消防署長として、大相撲伊勢ヶ濱部屋の安美錦関と宝富士関を招き、街頭で防犯や飲酒運転防止を呼び掛けました。

広報レポーターだより

◎市民から公募した広報レポーターが身近な話題を提供します。

春日原小学校でたてわり炊飯活動

飯ごうでつなぐカレー大作戦

11月17日、春日原小学校でたてわり炊飯活動が行われました。これは、学校・家庭・地域が、協力して自立した子どもを育てようと、コミュニティ・スクールの一環として開催したものです。前日から雨が降り続く天気にもかかわらず、児童の他、たくさんの保護者や地域の人たちがサポーターとして参加しました。

サポーターが簡易テントを張り、ブロックでかまどを作ると、さっそく5・6年生たちが薪をくべて点火。煙と悪戦苦闘しながらも、たてわりの班ごとに飯ごうでおいしいご飯を炊きあげました。また、調理の教室では、調理担当の児童たちがカレー用の野菜を下ごしらえ。準備した材料をかまどに持ち込み、カレーを作りました。

この日使ったお米は、同校の「おやじの会」がうきは市つづら棚田で育てたものです。準備から調理までみんなで汗を流して作ったカレーを、参加者全員でおいしく食べました。



(広報レポーター 鬼塚文子)

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

URL www.city.kasuga.fukuoka.jp



福岡女学院 クリスマスコンサート

日時 12月23日(日)

午後4時30分～7時(開場:
午後4時)

場所 アクロス福岡シンフォニー
ホール(福岡市中央区天神
1-1-1)

演目 ヘンデル「メサイア」から第
1部全曲、第2部、第3部か
ら抜粋

入場料 3000円



※チケットの購入方法など、詳しくは問い合わせてください。
問い合わせ先 同学院
☎(581)1492
☎(575)2480



福岡障害者職業能力開発校 平成25年度職業訓練生募集

同校(北九州市若松区)の平成25年度の訓練生を募集します。

対象 身体障害者手帳所持者または取得可能な人

※身体障がい以外の障がいがある人は相談してください。

募集科 コンピュータ製図科、プログラミング設計科、商業デザイン科、OAビジネス科、福祉住環境科、流通ビジネス科、総合実務科(知的障がい者のみ)

定員 各20人(流通ビジネス科のみ30人)

訓練期間 1年間(プログラム設
計科のみ2年)

※通学が不便な人のため、校内に寮設備があります。

応募期限 平成25年1月8日(火)

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同校

☎093(741)5431

☎093(741)1340

春日市献血推進協議会 400ml全血献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。献血へのご理解とご協力をお願いします。

なお、年齢や体重など献血には一定の基準があります。詳しくは問い合わせてください。

日時 12月28日(金)

午前9時30分～午後0時30分、1時30分～4時

場所 市役所1階ロビー

※持っていない人は、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 同協議会(市福祉計画課内)

☎(584)1111

☎(584)3090



パパママ教室 参加者募集

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が平成25年3月・4月の妊婦とその夫

日時 平成25年1月19日(土)

午後1時30分～4時30分
いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 助産師による話「お産の仕事」とリラクゼーション、育児実技(もく浴実習など)

参加費 1組400円

定員 16組(申込多数の場合抽選)

※持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 12月28日(金)(必着)までに往復ハガキに住所、氏名(夫婦)、年齢、電話番号、出産予定日を書いて送る

※返信用ハガキには表面に住所、氏名を書き、裏面は白紙で送ってください。

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

離乳食教室 参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人のための、離乳食中期以降の話を中心とした離乳食教室です。

対象 生後6～8カ月の子どもを持つ保護者

日時 平成25年1月23日(水)

午後1時30分～3時30分
(受付:午後1時)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

※持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、託児に必要な道具(記念済みのもの)

申込方法 12月17日(月)～28日(金)に電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051



最近、本を読んでいますか
パパ・ママの読書タイム

子育て中の保護者が図書館でゆっくりと本を選び読書できるように、ファミリー・サポート・センターがすがのまかせて会員が、託児を行います。

対象 生後3カ月(首が据わった子ども)〜未就学児とその保護者

日時 平成25年1月9日(水)
午後1時〜2時30分

場所 市民図書館(大谷6-24)

託児場所 ふれあい文化センター

旧館集会室A(大谷6-24)

参加費 子ども1人500円

定員 5組(申込先着順)

申込方法 12月17日(月)〜27日(木)に

電話、ファックス、Eメールのいずれかで保護者と子どもの名前、電話番号、子どもの生年月日を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援センター
(584)1010

(584)7739

✉ kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp



春日大野城リサイクルプラザ
リサイクル展示会

同プラザに持ち込まれ、再利用できるように修理した自転車(約30台)やスチール家具類(約100点)などを展示し、譲渡または販売(自転車のみ)します。

日替わり品もありますので、希望者はマイバッグを持参してください。

対象 春日市・大野城市に住んでいる人

展示期間 平成25年1月8日(火)〜13日(日)(12日(土)を除く)

時間 午前8時30分〜午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-2)

申込方法 展示期間中に、ハガキ

(1世帯1枚、表面に申込者の住所と氏名を記入、裏面が白紙のもの)を持参して申し込む

注意事項

▽1世帯で、自転車・スチール家具類を各1点申し込めます。

▽同一世帯(2世帯も含む)での複数申し込みは無効とします。

▽自転車は有料(2000円)で、防犯登録料(500円)も必要です。

▽自転車当選後1年間は、新たに自転車の申し込みはできません。

ん。

▽申込多数の場合は、1月16日(水)午前9時から公開抽選を行い、抽選結果を申込者全員にハガキで通知します。

▽当選品は、1月18日(金)〜24日(木)(平日のみ)の午前9時〜午後3時30分に引き取ってください。

申込・問い合わせ先 同プラザ

(596)7066

(595)4140

✉ koplaza@city.jp

身近な自然を感じよう
野鳥観察会

市内で見ることがができる野鳥を観察しませんか。普段の生活で見かけるけれど名前を知らない鳥や名前しか知らない鳥について実際に観察しながら、専門家が解説します。

参加は無料です。

対象 市内に居住している人(小学生以下は保護者同伴)

日時 平成25年1月19日(土)

午前9時〜正午

※天候などの理由で延期する場合は、1月26日(土)に行います。

場所 白水大池公園(下白水209)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 12月17日(月)〜平成25年1月7日(月)に電話、ファックス、Eメールのいずれかで参加希望者全員の住所、

千歳町・上白水
各地区自治会事務室を
一時移転します

公民館の改修工事のため、下記地区自治会の事務室を一時移転します。

○千歳町地区自治会

仮移転先住所 千歳町3-34

仮移転期間 平成25年4月末まで

問い合わせ先 同自治会

(581)3559 (FAX 兼用)

※移転前と同じです。

○上白水地区自治会

仮移転先住所 上白水4-18

仮移転期間 平成25年4月末まで

問い合わせ先 同自治会

(582)6879 (FAX 兼用)

※移転前と同じです。

氏名、年齢(学年)、電話番号を伝える

※参加者には、後日、詳しい内容をお知らせします。

申込・問い合わせ先 環境課環境

計画担当

(584)1111

(584)1147

✉ kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp



平成25年度
ITサポート養成講座

移動困難な在宅の障がい者に、パソコンなどの情報機器の利用を支援するパソコンボランティア養成講座を行います。

受講は無料です。

受講は無料です。

対象 障がい者支援に意欲があり、受講後に障がい者ITサポートとして活動可能な人

日時 平成25年7月2日(火)〜30日(火)の毎週火曜日

午前10時〜午後4時

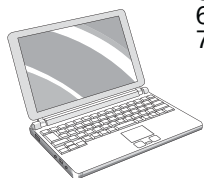
場所 県総合福祉センター(原町3-1-7クローバープラザ内)

定員 15人(申込先着順)

※申し込み方法など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 (財)福岡県身体障害者福祉協会

(584)6067





エコトピ

大切な地球を守るために

冬は、夕方に消費電力のピークを迎え、その45%を家庭での消費が占めています。この冬の電力需給対策では数値目標はありませんが、各家庭で無理のない範囲での節電をお願いします。

期間 12月3日(月)～平成25年3月29日(金)の平日(12月31日(月)、平成25年1月2日(水)～4日(金)を除く)

時間 午前8時～午後9時

○エアコン

エアコンを使う家庭では、夕方の消費電力のうち約30%をエアコンが占めています。設定温度を20℃にして、重ね着をする、厚手のカーテンで窓からの冷気を遮るなどの工夫をしましょう。

○照明

夕方の家庭の消費電力で2番目に多いのが照明器具です。洗面所や台所、トイレなどの電気は小まめに消して、つけっぱなしや消し忘れをなくしましょう。

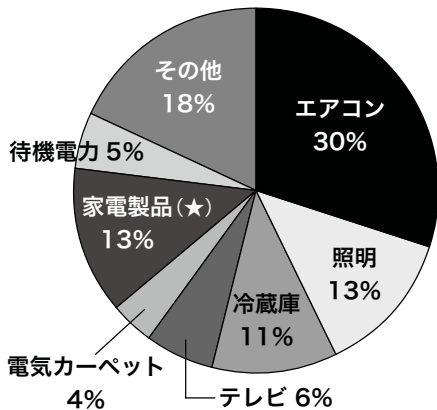
○冷蔵庫

冷気を「弱」に設定して、扉の開閉時間や回数を少なくしましょう。

○テレビ

つけっぱなしにせず、必要なとき以外は消しましょう。画面の輝度を下げる、主電源を切るなどの工夫も有効です。

■冬のピーク時(午後7時頃)の消費電力【エアコンを使用する一般家庭の場合】



★家電製品:温水便座、電気ポット、食器洗い乾燥機、電気こたつ、パソコン、炊飯器、洗濯・乾燥機を合わせています。

※出典:経済産業省「冬季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」(平成24年11月)

問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 FAX(584)1147

日本赤十字社 救急法基礎講習会

病气やけが、災害から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助し、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命の手当てと応急手当ての知識・技術の習得を目指します。

対象 講習に耐え得る体力があり心身ともに健康な満15歳以上の
人

日時 平成25年1月24日(木)・25日(金)(2日間)
午後7時～9時

場所 日本赤十字社福岡県支部
参加費 1500円(教材費、保険料など)

定員 30人(申込多数の場合抽選)
申込期間 12月17日(月)～平成25年

1月4日(金)(当日消印有効)
申込方法 同支部ウェブサイトまたは往復ハガキ(ファックス可)で申し込む

※往復ハガキは往信裏面に講習の開催日時・場所、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、職業、必ず連絡がとれる電話番号を、復信表面に本人の住所、氏名を明記してください。また、ファックスの場合は返信先のファックス番号も明記してください。



申込・問い合わせ先 同支部救急

法講習会申込係(〒815-18503福岡市南区大楠3-1-11)

☎(523)1172
FAX(521)2552

URL <http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>

福岡地区職業訓練協会 パソコン講習受講者募集

○パワーポイント講習

対象 ワードの基本操作ができる人

日時 平成25年2月16日(土)・23日(土)、3月2日(土)

場所 午前10時～午後4時30分
福岡商工会議所ビル福岡岡市博多区博多駅前2-9-28

受講料 1万5000円(テキスト代含む)

スト代含む)

申込受付開始日 平成25年1月8日(火)

○アクセス2010

対象 エクセルの基本操作ができる人

日時 平成25年2月24日(日)～3月24日(日)の毎週日曜日

午前9時30分～午後4時30分

場所 同訓練協会(福岡市東区千早5-13-1)

受講料 2万3000円(テキスト代含む)

申込受付開始日 平成25年1月10日(木)

定員 各20人(申込先着順)

申込方法 受付開始日の午前9時以降に電話で申し込む
申込・問い合わせ先 同訓練協会
☎(671)6831

☎(672)2133



相談してください

労働トラブル電話相談(常設)

未払賃金・解雇、その他の労働トラブルについて、県内の司法書士が無料で電話相談に応じます。秘密は固く守りますので、まずは電話してください。

日時 毎週火曜日(祝日・年末年始を除く)
午後8時～9時

相談電話番号 ☎(724)9505

問い合わせ先 県青年司法書士協議会 坂田
☎(984)3762(FAX兼用)

**多重債務解決へ
出張相談**

グリーンコープ生活共同組合
くおかが県と共同で行う出張相
談会です。

債務整理などによる問題解決や
家計管理の助言・指導、生活再生中
のやむを得ない臨時的出費に対す
る貸し付けなど、生活再生を支援
します。

日時 平成25年1月15日(火)
午前10時～午後5時

場所 男女共同参画・消費生活セ
ンター「じよなさん」相談室
(光町1-73)

定員 3人(申込先着順)

相談時間 1人1時間30分以内

申込方法 事前に電話で予約する

申込・問い合わせ先 同組合く
おが生活相談室

☎(482)7788
FAX(482)7774



**親と子の
なやみ相談窓口**

子育て、いじめ、ひきこもりなど
20歳未満の子どもに関する悩みの
相談に電話や面接で応じます。
相談は無料です。

日時 平成25年1月18日(金)・19日
(土)
午前9時30分～午後4時30
分

※面接は事前予約が可能です。
場所 クローバープラザ(原町3
1-1-7)

相談電話番号(開設期間中のみ)
☎(584)1001

予約・問い合わせ先 県青少年課

☎(643)3388

FAX(643)3389



**久留米高等技術専門学校
平成25年度訓練生募集**

同校の平成25年度の訓練生を募
集します。

また、平成25年1月20日(日)には
オープンキャンパス(要事前申込)
を行いますので、興味のある人は
ぜひ参加してください。

募集科 自動車整備科、メカトロ
ニクス科、建築科

募集期限 平成25年1月25日(金)

※応募資格、選考日、訓練期間は訓
練科によって異なります。詳し
くは問い合わせるか同校ウェブ
サイトを見てください。

問い合わせ先 同校

☎0942(32)8795

FAX0942(32)8793

URL <http://www.fukuoka-kunren.net/>

**春日市国際交流協会
ホストファミリー募集**

日本公演のために来日する「マ
ケドニア国立民族音楽舞踊団」の
団員(40人)を受け入れるホストフ
ァミリーを募集します。

ホームステイを通して相互理解
と友好を深めませんか。

滞在期間 平成25年2月24日(日)～
27日(水)(泊4日)

※同舞踊団の公演は、2月24日(日)
に大野城まどかぴあで行われま
す。

募集家族 20家族
※1家庭で2人受け入れます。

申込方法 平成25年1月30日(水)ま
でに電話かファックスで住
所、氏名、電話番号を伝える



申込・問い合わせ先 同協会(生涯
学習団体連絡室)浜辺
☎(575)0768(FAX兼用)
☎090(7531)6965

**慰霊友好親善事業
参加者募集**

日本遺族会は、先の大戦の戦没
者の遺児を対象に、旧戦域を訪れ、
慰霊追悼と同地域の住民との交流
を行います。

○西部ニューギニア
期間 平成25年2月1日(金)～10
日(日)(9泊10日間)

定員 36人
申込期限 12月21日(金)

○ミャンマー
期間 平成25年2月12日(火)～21
日(木)(9泊10日間)

定員 45人
申込期限 12月21日(金)

○東部ニューギニア
期間 平成25年2月16日(土)～23
日(土)(7泊8日間)

定員 37人
申込期限 平成25年1月9日(水)

○ピスマーク諸島
期間 平成25年2月16日(土)～23
日(土)(7泊8日間)

定員 36人
申込期限 平成25年1月9日(水)

○フィリピン
期間 平成25年3月6日(水)～13
日(水)(7泊8日間)

定員 120人

○中国
申込期限 平成25年1月23日(水)
期間 平成25年3月21日(木)～29
日(金)(8泊9日間)

定員 45人
申込期限 平成25年2月7日(木)

参加費 9万円
申込先 福岡県遺族連合会
☎(761)0012
FAX(781)2056

問い合わせ先 日本遺族会
☎03(3261)5521



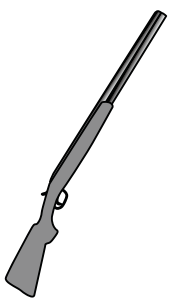
**平成24年度
狩猟免許試験**

県は、平成24年度狩猟免許(網猟
わな猟、第一種銃猟、第二種銃猟)
試験を実施します。

試験日 平成25年1月20日(日)
場所 クローバープラザ(原町3
1-1-7)

申込期限 平成25年1月11日(金)
※受験資格や申込方法など、詳し
くは問い合わせてください。

問い合わせ先 福岡農林事務所
☎(735)6123
FAX(712)3485



OTHER
その他

「ご協力をお願いします」
工業統計調査

経済産業省は、平成24年12月31日現在で製造業を営む事業所を対象に、工業統計調査を実施します。

来年1月から調査員が訪問し、従業員数などを確認の上、調査票を配布します。調査票に記入した内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、ご協力をお願いします。

お問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111
FAX(584)1153

改定されました
福岡県特定最低賃金

県の特定最低賃金が改定されました。

なお、特定最低賃金に該当しな



い産業には、平成24年10月13日に改定された福岡県最低賃金(1時間当たり701円)が適用されません。

詳しくは問い合わせてください。

効力発生日 平成24年12月10日
産業・最低賃金(1時間当たり)

▽製鉄業 製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業 835円

▽電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 793円

▽輸送用機械器具製造業 816円

▽百貨店・総合スーパー(※1) 764円

▽自動車(新車)小売業 807円

▽各種商品小売業(※2) 710円

※各種商品小売業最低賃金は、平成15年から24年の間、金額が改定されていません。

※1・2 衣・食・住にわたる各種商品を小売する事業所で、その事業所の性格上いづれが主たる販売商品であるかが判別できない事業所であって、従業者が常時50人以上のもの、百貨店・総合スーパー、従業者が常時50人未満のもの、各種商品小売業といえます。

お問い合わせ先
福岡労働局賃金課

☎(411)4578

福岡中央労働基準監督署
☎(761)5605
FAX(761)5616

「ご協力をお願いします」
ふくおか農林漁業
新規就業セミナー・就業相談会

農林漁業を始めてみたい人や農林漁業事業体への就業を希望する人を対象に、就業セミナーと就業相談会を行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 平成25年1月5日(土)
午後1時～4時30分(受付：午後0時30分～4時)

場所 福岡ファッションビル福岡市博多区博多駅前2-10-19

内容 新規就業者の体験談、就業情報の提供、関係機関や農家による個別相談

※農業法人などへの就職面接会ではありません。

お問い合わせ先 県経営技術支援課 後継人材育成室



福岡県保健福祉センター
☎(643)3495
FAX(643)3516

「ご協力をお願いします」
医師・歯科医師・薬剤師の皆さん
届け出を忘れずに

医師・歯科医師・薬剤師の免許を持つ人は、医師法、歯科医師法、薬剤師法で、2年ごとに12月31日現在の氏名、住所、その他事項を届け出ることが義務付けられています。

平成24年は、2年に1度の届け出の年です。所定の届け出票に記入し、保健所へ提出してください。

届き出義務者 日本に住所があり、日本の医籍に登録されている医師、歯科医師に登録されている歯科医師、薬剤師名簿に登録されている薬剤師

※就業の有無にかかわらず届け出の義務があります。

届け出方法 平成25年1月15日(火)までに住所を管轄する県内の保健所・保健福祉(環境)事務所に届出票を提出する

※届出票は、保健所・保健福祉(環境)事務所で配布しています。また、県ウェブサイトからも入手できます。

お問い合わせ先 県保健医療介護総務課企画係

☎(643)3238
FAX(643)3241

http://www.pref.fukuoka.jp/

「ご協力をお願いします」
労働力調査

総務省と県は、毎月、失業率や雇用の実態を明らかにするため、労働力調査を実施しています。

統計調査員が皆さんの自宅を訪問した際には、ご協力をお願いします。

調査地区・期間
▽大和町5丁目
平成25年1月～5月

▽白水ヶ丘5丁目
平成25年3月～7月

お問い合わせ先 県調査統計課調査第一班労働力調査担当

☎(651)1111
FAX(643)3192



「ご協力をお願いします」
記事の訂正

市報11月15日に掲載した記事に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

訂正箇所 3ページ市からのお知らせ「春日市の結果をお知らせします」平成24年度全国学力・学習状況調査の結果表(中学校)の教科名

▽正 「数学A」、「数学B」
▽誤 「算数A」、「算数B」

お問い合わせ先 学校教育課

☎(584)1111
FAX(584)1153



出産後の変化

女性の心や体は、妊娠・出産・育児を通して大きく変化します。

出産後は、体の調子も戻っていない状況で赤ちゃん中心の生活が始まります。喜びを感じる一方で、初めてのことや慣れないことばかりで心身共に疲れがたまってしまうます。また、母乳を出したり身体を妊娠前に戻したりするためのホルモンも分泌しています。

このような変化に心と体がついていけなくなると不調を感じます。

マタニティーブルーとは？

マタニティーブルーは、産後の女性ホルモン急激な変化によって起こるといわれており、出産後2〜3日ごろから現れやすくなっています。珍しいこと

マタニティーブルー・産後うつを

知っていますか？

今回は、出産後に起こりやすいマタニティーブルーズ(マタニティーブルー)と産後うつについて紹介します。

ではなく、産後は誰もがマタニティーブルーになる可能性があります。

また、これは一過性のもので、時期や症状に個人差があります。多くの人が経験しています。

マタニティーブルーの症状

- ▽理由もなく涙がでる
- ▽気分の落ち込みが激しい
- ▽元気が出ない
- ▽眠りが浅く、疲れが取れない
- ▽食欲がない

もしかして産後うつ？

症状が1カ月以上続いたり、深刻になったりする場合、産後うつの可能性があります。産後うつは、10人に1〜2人の割合で起こる心の病気で、頑張りすぎる人がなりやすい傾向にあります。

注意しなければならぬことは、自分で産後うつと気付かずに、きついという思いを我慢して、頑張り続けてしまうことで

す。自分の頑張りを認めて、自身を褒めてあげましょう。

産後うつは精神科や心療内科でも治療が可能で、早期に発見すれば改善も早いといわれています。「産後うつかな」と思ったら早期に受診しましょう。

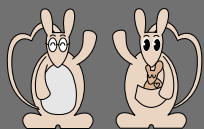
1人で抱え込まないで

時には家族の理解を得て家事の手抜きをしてみたり、一人の時間をゆっくりするなどリラックスして過ごすのもいいですよ。

心や体の変化は自分では気付きにくいものですが、赤ちゃんが安心して過ごすためにも、お母さんが笑顔でいることが大切です。一人でつらい気持ちを抱え込まず、家族や友人、保健所や市役所の相談窓口などに相談しましょう。

無理をせずに、身近な人に協力してもらいながら育児を楽しんでください。

カンガルー通信



春日市子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1010 ☎(584)7739

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate

寒くなってくると外で遊ぶことが少なくなってしまうかもしれません。そんなときは、家の中で子どもとたくさん触れ合って遊みましょう。

○子どもが小さい頃の遊び

床に座って膝に子どもを乗せて・・・

前後に体を曲げたり、反ったり「おふね」。

膝の曲げ伸ばしで体を揺らす「バスごっこ」。

仰向けになって膝に乗せて「ひこうき」。

○子どもが少し大きくなった頃の遊び

おんぶをして「おうま」、高くしたり低くしたり「ジェットコースター」。

抱っこをして、左右に揺らす「ブランコ」、大人がぐるぐるまわる「メリーゴーランド」。

タオルケットやシーツなどの大きな布を使い、隠れて脅かす「おばけあそび」、大人2人で布を持ち、子どもを乗せて揺らす「ゆりかご」。



大きな子ども向けの遊びを小さな子どもに行うことは難しいですが、小さな子ども向けの遊びは大きな子どもも大好きです。照れて抱っこを嫌がる年齢になっていても「遊園地に行こう!」と声を掛けて、「さあ、バスに乗って」「ジェットコースターに乗って」と誘うと一緒に遊びを楽しむことができるのではないのでしょうか。

かすが コミュニティ スクール

春日北中学校区の取り組み

～春日北中学校・春日北小学校・日の出小学校～

春日北中校区(春日北中・春日北小・日の出小)は、「春日北中学校ブロックコミュニティ・スクール」として、小・中学校が連携した共育を推進しています。今年度設立した共育コミュニティ推進委員会は、各小・中学校の学校運営協議会会長をはじめ、自治会、PTA、教職員の代表で構成し、学校・地域・家庭の3者が連携した取り組みについて議論を交わしています。

自治会では、地域行事への中学生スタッフの参加推進(スチューデント・コミュニティによる取り組み)や学校支援のための地域人材バンクの設立を行っています。

PTAでは、3校合同の新聞発行や講演会の開催という新たな取り組みを行い、合同あいさつ運動などの継続した取り組みを進めています。

同校区内の学校間では、「ペットボトルキャップ回収運動」や「サマーティーチャー」「夏休み部活動体験」「北中文化祭における小学校6年生の学年合唱の発表」などを継続して取り組んでいます。



＜第1回全国コミュニティ・スクール研究大会で発表する春日北中学校の代表者たち＞

さらに、学校間の連携をより深め、各学校の教育活動を充実させるために、「学力向上部会」「生活力向上部会」「地域文化向上部会」「人間関係力向上部会」の4つの部会に各学校の教職員代表が所属し、それぞれの部会の目標達成を目指す小・中学校の連携を進めています。今年度は初めて3校連携のコミュニティ学校要覧を作成し、家庭や地域の皆さんに配布することで共育コミュニティの取り組みを紹介しました。

また、今年8月に行われた「第1回全国コミュニティ・スクール研究大会」では、春日北中学校の3年生代表生徒、自治会長、教職員が「スチューデント・コミュニティ」の取り組みを発表しました。中でも、共育コミュニティ推進委員会で決めた「地域の中で生きる子どもたち」として、地域のさまざまな行事の企画・運営に中学生が参加する姿は、多くの人から称賛されました。

これからも「春日北中学校ブロックコミュニティ・スクール」として、小・中学校の連携や地域・保護者との連携を軸に、子どもたちの健全育成に努めていきます。

教務課 教育総務担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

市の人口 11/15現在

◎総人口 110,992人

女 57,071人

男 53,921人

◎世帯数 45,277世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

下のメールアドレスへ空メールを送信し、返信メール記載のURLをクリックして表示される画面で登録してください。また、下のQRコードを読み取って、空メールを送信することもできます。

登録は無料ですが、メール受信のために所要の通信費がかかります。

✉ ksg-c@ansin-anzen.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

㊟(584)1153

2月生まれの
赤ちゃん募集
※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。平成25年1月4日(金)消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501 春日市役所)



こやま たける
児山 丈琉ちゃん(春日公園)
平成22年12月21日生



たかき ゆうた
高木 裕太ちゃん(日の出町)
平成23年12月19日生



つじの みはる
辻野 美春ちゃん(小倉)
平成22年12月31日生



うえの ようた
上野 耀大ちゃん(紅葉ヶ丘東)
平成23年12月26日生



12月後期



たなか りこ
田中 莉子ちゃん(春日公園)
平成23年12月21日生



すっかり冬になり、毎日寒い日が続きますが、寒さが苦手という人は多いのではないのでしょうか。私は寒くなり乾燥がひどくなると起きる「パチッ」という静電気に悩まされるため、寒さに加え冬場の乾燥も苦手です。車の乗り降りはもちろん、スーパーでは陳列棚の金属部分に触れて「パチッ」。子どもと手をつなごうとして「パチッ」。さらに、帯電しやすい素材の服を着ているときは、静電気が光って見えることもあるほどです。

これからまだまだ寒くなり、乾燥も続きます。節電への心掛けはもちろん、火災への注意も大切です。

さて、今号は今年最後に発行する市報です。来年からも皆さんへたくさんの情報をお届けするためにも、冬の天敵「寒さ」と「乾燥」に負けず健康に過ごし、すてきな新年を迎えたいですね。 (N)

奴国史真館

下白水地区の文化財
～大土居水城跡～

今から1350年ほど前の西暦663年の白村江の戦い^{はくすきのえ}を機に、大宰府の防衛施設として築かれた水城は、市内でも「小水城」と呼ばれる2カ所が確認されています。そのうち、下白水地区には、国指定特別史跡の大土居水城跡があります。

大土居水城跡では平成9～11年に行った確認調査で、水城の導水施設である木樋^{もくひ}が発見されました。30cmを超える厚みの杉などの板を組み合わせた木樋は、全長40m以上に渡って土塁^{どるい}の下を貫通していると推定され、土塁の外濠に水を貯える役割をしていたと考えられています。



(奴国の丘歴史資料館)

△大土居水城の調査で発見された木樋